Excel解説6.2 t分布の確率

データファイル 英語の点数20

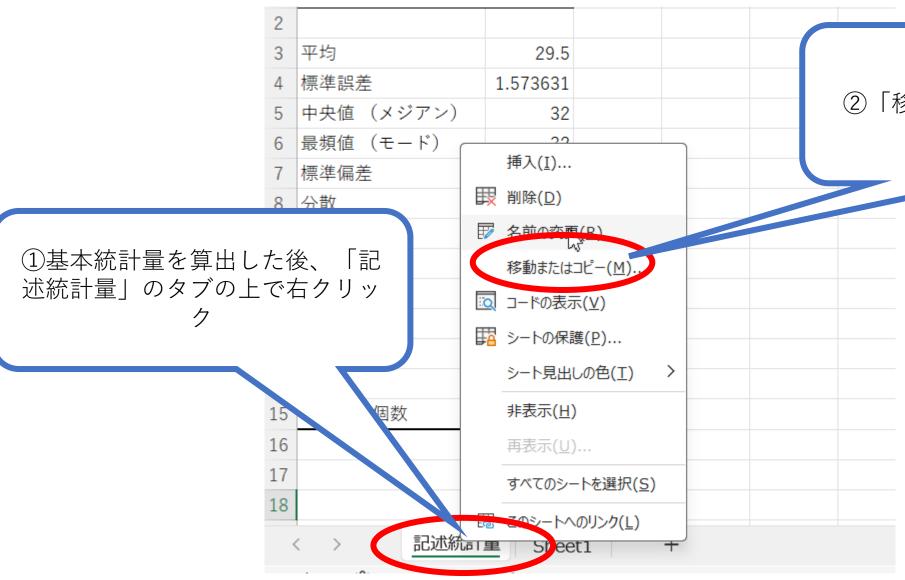
データを開く

	А	В	С	D	Е	F	G
1	英語の点数(入学時)	英語の点数	(1年時)	_		_	
2	26	29					
3	19	16					
4	♀ 28						
5	44	32					
6	22	22					
7	30						
8	20						
9	40						
10	35	39					
11	21	18					
12	30	32					
13	48						
14	37	34					
15 16	37	30 22					
17	34	35					
18	15	17					
19	24	32					
20	37	32					
21	29						
22		31					
22							

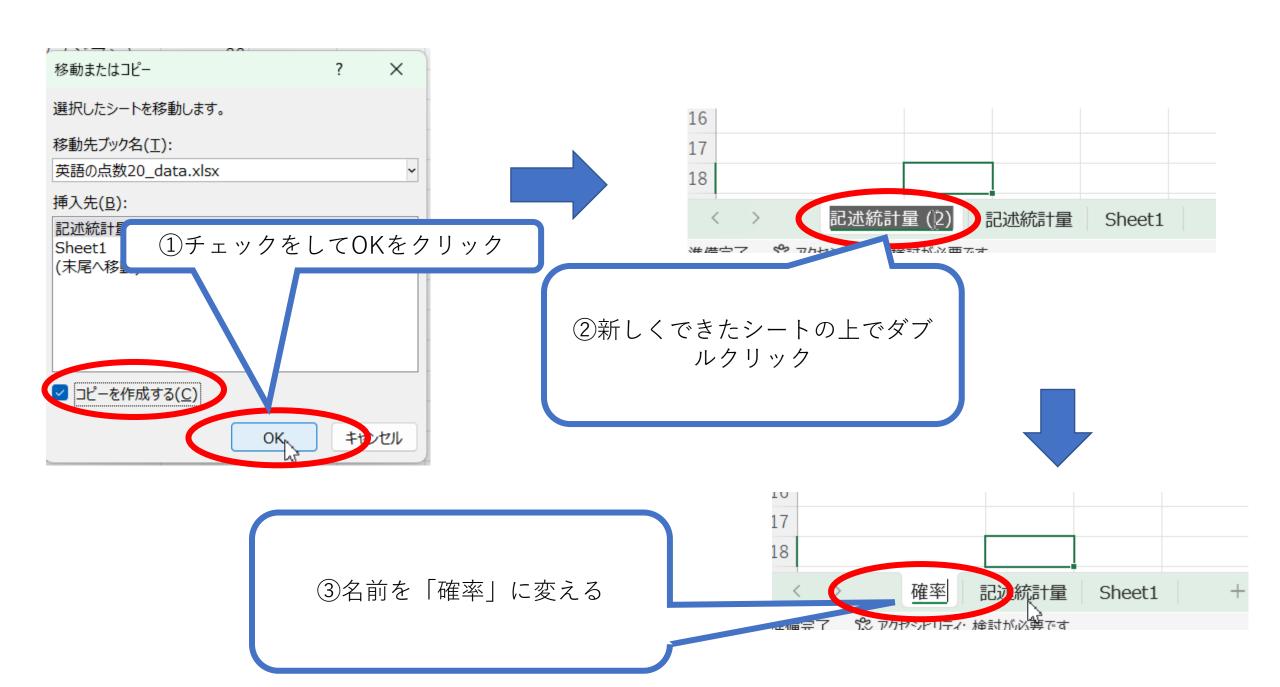
「Excel解説2.1平均・分散・標準偏差」 に従って、記述統計量を算出する



操作方法については、タイトルの スライドを参照すること



②「移動またはコピー」を選択



	А	В	С	D	Е	
L	英語の点数(1年	F次)				
2						
)	平均	29.5				キーボードから入力
-	標準誤差	1.573631				
	中央値 (メジアン)	32				
ò	最頻値 (モード)	32				
7	標準偏差	7.037494				
8	分散	49.52632				
)	尖度	-0.55177		自由度		
)	歪度	-0.72382				
1	範囲	23		上側確率		
2	最小	16		下側確率		
3	最大	39				
4	合計	590		下側確率点	Ħ.	
5	データの個数	20		上側確率点	Ħ.	⇔
0						

	А	В	С	D	Е	F	G	
1	英語の点数(1年	E次)						
2								
3	平均	29.5						
4	標準誤差	1.573631						¬ +
5	中央値 (メジアン)	32						入力
6	最頻値 (モード)	32						
7	標準偏差	7.037494						
8	分散	49.52632						
9	尖度	-0.55177		自由度	=B15-1			
10	歪度	-0.72382						
11	範囲	23		上側確率				
12	最小	16		下側確率				
13	最大	39						
14	合計	590		下側確率点	₹			
15	データの個数	⊕ 20		上側確率点	₹			
16								

32				
494				
532				
177	自由度	19		
382				
23	上側確率	0.025		
16	下側確率	0.025		
39			Ĉ (Ctrl) ▼	
590	下側確率点	₹		
20	上側確率点	₹		

問題に書かれている 確率を入力

2			
4			
2			
7	自由度	1 9	
2			
3	上側確率	0.025	
6	下側確率	0.025	
9			
0	下側確率点	=T.INV(E12,E9)	
0	上側確率点		

=T.INV(確率、自由度) を入力



上側確率点は =T.INV(1-確率、自由度) を入力。

۷۶.۵			
3631			
32			
32			
'494			
2632			
5177	自由度	19	
2382			
23	上側確率	0.025	
16	下側確率	0.025	
39			
590	下側確率点	-2.09302	
20	上側確率点	2.093024	

自由	度	19				=
	Ī					3
上側	確率	0.025				Ī
下側	確率	0.025				1
下側	確率点	-2.09302	=T.INV.2T	(0.05,E9))	
上側	確率点	2.093024				

上側確率点は =T.INV.2T(両側の合計確 率、自由度) を入力。 同じ数値になるのを確認 すること

英語の点数(1	年次)				
平均	29.5				
標準誤差	1.573631				
中央値 (メジアン)	32				
最頻値 (モード)	32				
標準偏差	7.037494				
分散	49.52632				
尖度	-0.55177	自由度	19		
歪度	-0.72382				
範囲	23	上側確率	0.025		
最小	16	下側確率	0.025		
最大	39				
合計	590	下側確率点	-2.09302	2.093024	
データの個数	20	上側確率点	2.093024		